

① 2023年度の地球温暖化に係る重点取組目標・計画の実施状況

省エネルギーを推進するため講じた措置

- ・連続加熱炉の断熱材更新
- ・乾燥炉循環プロアモーター更新

CO2 排出量、製品出荷量及び対基準年度 CO2 排出割合

	基準年度 (2009年)	2021年度	2022年度	2023年度
CO2 排出量 (t)	3480.8	3414	2949	3098
製品出荷量 (t)	9210.9	9014	7668	7310
CO2 排出量/ 製品出荷量	0.3779	0.3787	0.3846	0.4238
対基準年度排出割合	1	1.002	1.018	1.121

基準年度に対し CO2 排出量は低い値だが、出荷量に対する CO2 排出割合は大幅に悪化した。

要因の一つに 2024 年に入ってから外部要因を理由に減産したことが大きい。

今後は減産によるエネルギー効率の悪化を吸収できるくらいの工程管理をしていきたい。

また、引き続き旧式設備を最新にリプレースすることでエネルギー効率を高めていく。

② 公害防止対策に係る取組

	項目	管理値	結果	講じた対策
大気汚染防止	ばいじん(g/m ³)	0.2	0.023	空燃比のチェック、炉内清掃、炉内メンテナンスなどの実施
	NOx(ppm)	150	40	
水質汚濁防止	鉄及びその化合物(mg/l)	10 以下	達成	排水処理設備の適正な維持管理、薬品等の在庫確認等
	鉛及びその化合物	0.1 以下	達成	排水処理設備の適正な維持管理、薬品等の在庫確認等
	pH	5.0-9.0	達成	pH 計の定期清掃、校正等
騒音防止	異常音発生	無きこと	熱風循環ファンから異常音あり。	直ちに防音対策を講じ、後日設備更新を行った。
土壌汚染防止	薬品等漏洩	無きこと	特に問題なし	設備の維持管理
産業廃棄物	減量化		前年と変化なし	設備の維持管理

③ 地球温暖化対策以外の環境保全活動

- ・事業所でのミスコピー用紙の再利用、両面コピーの徹底
- ・事業所周辺の清掃活動を休日以外実施
- ・児童通学時の見守り活動

以上